

(11)特許出願公表番号
特表2000-509651
(P2000-509651A)

(43)公表日 平成12年8月2日(2000.8.2)

(51)Int.Cl.	識別記号	F I	テマコード (参考)
B 0 5 B 12/00		B 0 5 B 12/00	Z
B 0 1 L 3/02		B 0 1 L 3/02	Z
F 0 4 B 43/02		F 0 4 B 43/02	F
G 0 1 N 1/00	1 0 1	G 0 1 N 1/00	1 0 1 K
35/10		35/06	A
		審査請求 有	予備審査請求 有 (全 43 頁)

(21) 出願番号	特願平10-524031
(86) (22) 出願日	平成10年2月5日(1998.2.5)
(85) 翻訳文提出日	平成11年8月18日(1999.8.18)
(86) 国際出願番号	PCT/EP98/00617
(87) 国際公開番号	WO98/36832
(87) 国際公開日	平成10年8月27日(1998.8.27)
(31) 優先権主張番号	19706513.9
(32) 優先日	平成9年2月19日(1997.2.19)
(33) 優先権主張国	ドイツ(DE)
(31) 優先権主張番号	19802367.7
(32) 優先日	平成10年1月22日(1998.1.22)
(33) 優先権主張国	ドイツ(DE)

(71) 出願人 ハーン—シカルト—ゲゼルシャフト フェ
ア アンゲヴァンテ フォルシュング エ
ー ファオ
ドイツ連邦共和国 デエ—78052 フィリ
ンゲン—シュヴェニンゲン ヴィルヘル
ム—シカルト—シュトラ—セ 10

(72) 発明者 ツェンゲルレ ローラント
ドイツ連邦共和国 デエ—80337 ミュン
ヘン タルキルヒナー シュトラ—セ 47
ベ—

(74) 代理人 弁理士 森下 武一

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 微量射出装置及びその操作方法

〔57〕【要約】

微量射出装置は、排除器（１０）によって少なくとも部分的に境界が定められている圧力チャンバー（２４）と、排除器（１０）を駆動するための装置であって排除器（１０）を駆動することでその圧力チャンバー（２４）の容量（２８）が変化するように適合されている駆動装置（３０）と、第１流体路（２０）を介して圧力チャンバー（２４）に流体連通している媒質リザーバーと、第２流体路（２２）を介して圧力チャンバー（２４）に流体連通している出口開口（２６）とを備えている。微量射出装置は、排除器（１０）の位置を検出するための手段（１２、１４）と、駆動装置（３０）と排除器（１０）の位置を検出するための手段（１２、１４）とに接続され、規定容量の流体が出口開口（２６）から放出されるように、排除器（１０）の検出位置に基づいて、あるいは少なくとも一つ前の射出サイクルの間に検出された排除器位置に基づいて駆動装置（３０）を制御する制御手段とを付加的に備えている。

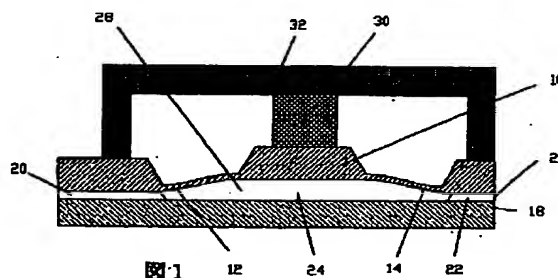


Figure 1